

資 料 提 供

令和5年11月28日

西日本旅客鉄道株式会社が発表した「輸送密度 2,000 人／日未満
の線区別経営状況に関する情報開示」に対する知事コメント

この度、西日本旅客鉄道株式会社から、線区別の収支状況や課題を共有することを目的として、昨年引き続き輸送密度 2,000 人／日未満の線区の経営状況等が発表され、県内では、紀勢本線の新宮白浜区間の線区の状況が公表されました。

そもそも先般公表された紀勢本線の新宮から和歌山市間の輸送密度では 4,000 人／日近くの利用があるにも関わらず、このように一部区間を恣意的に設定し不採算の問題を提起することは、当該沿線地域に対して将来の交通への不安を煽るものではないかと大変懸念しています。

鉄道は、全国で公平に安定して確保されるべきユニバーサルサービスであり、国から重要なインフラを引き継いだ鉄道事業者は、不採算路線を含めて事業全体で採算を確保し、全ネットワークを維持する方向で事業を行う責任があると考えます。

県としては、路線の維持に向け沿線市町村と連携した利用促進を図るとともに、西日本旅客鉄道株式会社に対しても利便性の向上等、路線の活用について働きかけてまいります。

問い合わせ先

総合交通政策課 大谷・市川

073-441-2343